

一人口の動き—  
11月末現在  
( )は10月末との比較

出生	5人	死亡	6人
転入	14人	転出	10人
世帯数	1,276世帯(+3)		
男	2,858人(-2)		
女	2,950人(+5)		
合計	5,808人(+3)		

# 広報 わしま

発行 和島村役場企画課  
発行日 昭和55年1月1日  
印刷所 ㈱第一印刷所



### 新教育長に 八子房雄氏

前佐藤正則教育長が、一身上の都合にて退職され、後任に八子房雄氏が県教育委員会の承認を得て昭和五十四年十二月二十二日付けで和島村教育長に任命されました。

〈八子氏略歴〉  
住 所 阿弥陀瀬一九一九  
生年月日 明治四十四年九月二十五日生

- 小学校長歴任
- 人権擁護委員
- 和島村教育委員

また、和島村教育委員に大矢幸二氏が、昭和五十四年十二月四日の議会において承認され、任命されました。

住 所 高畑七五ノ子  
生年月日 昭和十一年七月二十八日生

### 佐藤正則教育長退職

佐藤正則教育長が、昭和五十四年十二月十一日をもって、一身上の都合により退職されました。

非手伝わせて下さいね。祖母という時で座布団作り以外で楽しいと思うのは昔の話をしてくれる時です。戦争中のこと、新潟地震のことなどいろいろです。私が、祖母に幾度聞いても答えられなくて黙ってしまふ時があります。それは、どうして実家のある千葉から和島に来たかということ。祖母はいつも、「戦争中らったけなあ。どうしてもかなあ。」とそれからビタリ。だいたい話聞いている間に祖父にお茶いれたり仕事してからの簡単にごまかされちゃうんです。だから今度暇な時間に聞かせて下さい。

私が今書いたことは長所で祖母には短所がないかというよりは人間ですからあります。それは、ちょっとしたことで父と口げんかしたり、祖父と父がたまたまパチンコをして遅くなると、「もう少し早く来てくれると思ったのに。あんな時祖母を見てるとちよつといやになります。だからあんまり小ごとをいって父達とけんかしたりしないで下さい。

私の祖母はこんな人です。でも仕事をしないで一日寝ていることはいけません。そういうことから感謝しています。でも私は祖母に心で思っている「ありがとう」の一言がいえませんが、甘えの気持ちからいえないのでしょうか。



## わが家の健康法

北辰中学校・三年 山田幸恵

もこうして祖母のことを真剣に考えてみると口の方が自然と開いていえるような気がします。「ばあちゃん。いつもいろいろとありがとう、いつまでも健康で長生きして下さい。」と…。

ルームランナー、ぶら下がり健康器具など…。今日いろいろな健康器具と称するものが、出まわっています。これに対し、わが家の「健康器具」であり、「健康法」はなわとびなのです。

この健康法をわが家がするようになったきっかけは、この「私」だったのです。

しかし、私の目的は「健康維持」ではなく、「やせたい！」という切実ではあるが、やや不純な動機からなんです。

このなわとび、真に健康のためにやっている人もあれば、二重とびが何回できたとか記録をのばそうという努力家もあり、もつと不まじめに健康なんてまるつきり関係なく、「ただ飛んでいるだけ」という人もいます。でもまじめにしようが不まじめにしようが、なわとびをすることが健康にいいことにちがいないのですから、私になわとびを始めた日。

作業場からの、なわとびのバシバシ…という音を聞きつけて、父が中をのぞきこみ言いました。

「おっ、始めたな。」  
私が笑いながら、「うん。」  
と、答えると父は、「俺もやろうかな。」と、言っていました。

次の日、父が言ったことを思い出して作業場に行ってみると、案の定音が聞こえてきます。今度は私がのぞいてみると、やっぱり父がしていました。そして、「やってみなよ！」と声をかけたら、笑顔でこたえました。

このようにして、一人が始めるとまた一人、また一人と、母と兄も参加して、家族全員でこの健康法、なわとびをするようになったのです。

家族全員がする中で、一番努力家なのは兄です。「寒い」と言っているなわとびをし、暇をみつけてはやっています。そして何回とべたとかみんなに聞かせます。

やり始めた張本人はというと…いささか不まじめで、朝寒いと、あまり早く起きてやろうという意

欲が無くなってしまふんです。母は楽しそうにしているし、父は暇がある時に…。

バシバシ…という音が聞こえてくると、必ずと言っていいほど誰かがのぞきこむのです。それがはげみになるのかもしれない。人によってする時間はさまざまで、朝起きてすぐ、朝食後、夕食前、ねる前、自分の生活にあったように。こういうばらばらな時間帯にしているのを見にくるのはよほど物好きなのでしょうね。

現在、ジョギングなどが大流行。高価な健康器具のはんらん。人間はとかく「高いもの」がいいものだと思いがちであり、ほかの大ぜいの人々のしていることがよい事だと思いがちです。果してほんとうはどうなのでしょう。高価なだけでは、いいものとは言いきれません。大ぜいの人々がしているからといって、それもよいことにはちがいないのです。自分が、自分に対してもよいとは言いきれません。高いものを無理して買うよりは、自分に合ったものを、もしそれが家があればそれを利用しましょう。わが家の場合もそれだったのです。

さあ、このなわとびいつまで続くのでしょうか。私の「切実な思い」も朝の寒さに負けそうを感じます。努力家の兄は何回まで記録をのばすのでしょうか。

### 県、最優秀賞受賞

県生活環境部消費生活課で募集した「物を大切に作る運動」のポスターの部で、桐島小学校の生徒が最優秀を受賞しました。

受賞者は、次の通りです。

最優秀賞	一年 下村和彦君
佳作	三年 宮田智香さん
佳作	四年 近藤明美さん

なお十二月二十一日に村長が、桐島小学校で賞状伝達式を行いました。

また、新春一月七日NHK午後六時四十分放送の「新潟六〇四」で放送される予定です。



# 「地方の時代」の幕明け!!

……より住民サイドの政治を求めて……



和島村長 清野精合

あけましておめでとうございませう。本年も村内の皆様がそろって健康で新年をお迎えになったことと存じ、謹んでお慶び申しあげます。

私は、昨年皆様のご信任を頂き五月の就任以来八ヶ月を経過しましたが、ご支援とご鞭撻を賜わりお陰様で計画に従った予算執行を果してまいりました。厚くお礼を申し上げます。ご承知のように昨年は東京において主要先進国会議が開催され、先進、開発途上国間の政治、経済、貿易等各般にわたっての連携調和が協議され世界の平和に寄与する基本取り決めがなされました。一方、期を前後して産油国機構の会議が開催され、産油規制と価

格改訂が行われ世界経済に重大な影響を与えました。更に去年の年末においても再度の価格改訂が一部の国において強行されました。加えて中東イランの政変は之に追い打ちをかけるように、石油の輸入を一〇〇%中東に依存する我が国の経済政策に強い衝撃を与えております。

一方、国内においては、これら世界経済の動向の中にきびしい対応を迫られ、赤字国債発行によって漸く収支のバランスを保った国家予算でありました。地方自治体においても同様であります。

また農業立村たる本村にとりましてきびしかったことは、水田再編利用対策事業における減反転作の実施でありましたが、農家の皆様の「農業を守るといふ大局的見地」からご協力を頂き目標配分を上廻って達成されました。にもかかわらず、三年間変更しないといふ国の約束も明年度は更に上積みされるという事で諸事すべて悪条件が越年することとなりました。しかし明るい話題も数多くありました。「スポーツで村づくり」の掛け声で、バレー・野球・剣道・村民レクリエーション等生き生き

した行事が飛躍増大したことは大変嬉しい事でありました。特に野球場の利用も増え、今年も村民広場となる陸上グラウンドも完成することになり、村内皆様のご利用を待つこととなりましょう。

さて、本年は一九八〇年代の幕明けという記念すべき年であります。一昨年来、公・民をあげて提起された「地方の時代」を迎えることになりました。いわゆる地方の時代は、地方自治の在り方に新しい理論提起がなされたものと考

えますが、本年を契機として実践の年に入ろうとするわけであります。しかし、現実はそのように簡単に容易なものではありません。市町村、都道府県、国の関係の改善がどのようになされるのかいくつかの問題が想起されます。

地方の時代とは要するに国の権限委譲がなされ、政治をより住民に近づけることとされておりますから、それには実に多くの問題が考えられます。

●義務と負担が背負い切れるかどうか。  
●国から自治体への権限委譲がなされると同時にことに伴う財政支出の裏付けをどうするか。

か。

などの問題点のほかにもいろいろ細かい懸案も山積しております。

しかし、私はこれらの解決の大半は国の施策にまつとしても、私共市町村はその受け血づくりを怠ってはならないと考えます。

職員への対応姿勢の是非が、住民の身近なところで解決処理する成否がかかるわけでありますから、当然気構えと努力、研修が必要となつてまいります。

合わせて住民の皆さんからも、地方自治体の現状認識の下に積極的なご提言とご協力があつてこそ真の「地方の時代」「市町村自治の時代」が到来するものと信じます。私達の地域は、私達が作り、守る意識こそほんとうに必要なのではないかと考えます。

本年は国の行政機構改革と財政再建の基本政策の下に相当にきびしい予算規制がなされる方向であります。特に公共投資抑制によって、経済成長の波と日本海時代到来の旗印の下に伸びつづけてきた道路財源は極めてきびしい予告を受けておる状況であります。これらのきびしい背景に対応しながら本年の予算の基本は、生活

環境整備中の主要項目たる道路の改良舗装を推進し、かねて計画の北辰中学校移転改築の実施を手がけてまいります。

このほか継続事業については当該年度分の消化には当然配慮してまいる所存であります。

村の一般財源は（税金、交付税等）七億円弱程度でありますので、国の補助制度採択事業を積極的に導入することは当然でありますし、枠を超えない程度の村債は勿論起こしてゆく考えであります。なお、民間企業の協力をも得て企業誘致、住宅用地造成事業も推進して、村民所得の増収をはかってまいりたいと考えております。

「コミニティづくり」の中で連帯感の醸成は村づくりの基本と考へますので、村民あげての祭り、踊りなども関係の皆さんとはかつて実施してまいります。

新しい時代の幕明けを迎えて、心身ともに張り切って活力のある明るい村づくりに精進しようではありませんか。

どうぞ村内の皆様あげてのご支援とご鞭撻を下さいますようお願いいたします。年頭のごあいさつといたします。



## 村長室の黒板から

和島村長 清野精合

## 村政功労者表彰

和島村政の振興に尽されました方々に、和島村表彰条例に基づき、去る十二月四日、村議会議員列席の場で表彰式が行なわれ、表彰状と記念品が授与されました。表彰を受けられた皆様とその功績をご紹介いたします。（敬称略）

### ◎特別功労表彰



早川平三郎 島崎四九五五  
村長の職に十二年もの永年にわたり在職され、その重責を全うされた。



早川八十八 島崎四六一六  
議会議員の職に二十年もの永年にわたり在職され、その重責を全うされた。



小林 俊雄 籠出二八九  
農業委員会委員と議会議員の職で通算十二年以上在職。



笠原 芳雄 北野九四一  
議会議員の職に通算十二年在职。



高尾 實 根小屋七〇  
区長の職で通算十年以上在職。



田中 泰雄 村田三二〇  
議会議員の職に通算十二年在职。

### ◎功労表彰

◇ ◇ ◇

十一月十四日 夜七時小島谷郷村政懇談会（小島谷公会堂）  
十一月十五日 夜七時中沢郷村政懇談会（中沢公会堂）  
十一月十九日 出県の上申請中の起債及び来年度の起債について地方課等へ。ついでNHK新潟局に出向き阿弥陀瀬地区テレビ難視聴対策事業実地促進陳情、夜七時桐原郷村政懇談会（北野公会堂）  
十一月二十一日 村教育研究会に出席、小中学校の先生方と懇談。  
十一月二十二日 郡町村会出越路町、小中校PTA連絡会議出席。  
十一月二十四日 予算検討会議、明五十五年予算について各課長から積極的な要望提言を受く。きびしい財政状況下における住民福祉を基本とした事業選択を迫られ身のひきしまる思いなり。  
十一月二十五日・二十六日。明年度公共事業施行及び中学校建設について、議会の正副議長、常任委員長の皆さんと三区

選出の国会議員にそれぞれ陳情。  
十一月二十七日・三十日 在京全国町村長大会、県町村長研修会に出席、この会の間げきをぬって越後線複線電化陳情。文部省に出向き中学校体育館建設補助対象要請の事情説明。  
十二月四日 十二月定例会招集一般質問を受く。欠員中の教育委員に大矢幸二氏を提案承認を頂く。議会終了後村政功労者表彰式、別掲の方々の自治功労を讃え、感謝を申しあげ今後の御協力をお願いする。  
十二月五日 島崎郷村政懇談会専ら下水溝の整備と島崎川改修に意見要望あり。諸悪の根源は島崎川未改修にありとの極論も出かねまじき強い要請あり。往時の母なる川島崎川の面目に立ち返らせるよう渾身の努力を必要とする。  
十二月七日 夜八時から与板署管内五カ町村の歳末警戒状況を視察する、警察の方々の御苦勞を謝し、飲酒運転は若干減ったが交通事故は依然として頻発の様相ありとさく。  
十二月八日 年末最後の区長会。

十二月九日 農業訪中団の報告会がセンターで開催、農業士を含めて出席する者三十人。  
十二月十日 本日の教委定例会において、御家族の病氣等の御事情により辞職を申し出られた佐藤教育長の辞職が承認された。明年中学建設の大事な時期をかえて氏の手腕に待つこと大なるも事情止むを得ず教育委員の辞任も受理、御家族の一日も早い御快復をお祈りする。  
十二月十五日 国際児童年因んで両小学校の児童代表と一時間に亘って懇談、積極的な私共の気のつかない尊い意見要望を大切に行きたいと思う。  
歳末難感  
五月一日就任以来八ヶ月、アツと云う間に過ぎ去った感じである。ああもしたい、こうもしたいと思う心も忙しく、終日在庫も儘ならぬが、これが本来の務と自覚し乍ら初心を忘れず努めてきたかどうかを反省する。村民の方々の御協力を感謝する。住民対話の一つの企てで始めた村政懇談会並びに日常の対話の中で、の要望意見をふまえて新しい予算に取り組みたい。  
六千村民の皆さんすべてがよい年をお迎えされるよう祈念して本年の村長室の黒板からの報告を終わります。



司会 皆さんご苦勞様です。昨年流行したゴダイゴのビューティフルネームなんか良く知っているでしょう。子供達の幸福を願って国連で児童憲章が採決されて丁度二十年になったんだつたんですね。

村長 児童憲章は子供達の権利と幸福を守るために作られたものなんです。世界中の子供達が心も体も健康で幸福に成長することを願わなければなりません。

司会 今日は、村の将来のことについていろいろ質問して下さい。かかさず心配ですが、一生懸命お答えしましょう。

村長 学校のことで何かありませんか？

栗林 プールが欲しいと思います。以前から考えていますが、皆さんも知っているように中学校が大変古くなり建て変えなければなりません。

司会 他にありませんか？

矢沢 学校とは関係ありませんが、家の近くに公園か遊び場が欲しいと思います。

村長 私の子供の頃は、道路で遊んだのですが今は、自動車が走っていて危険ですね。そこで、村では広場や公園を造つていこうという考えで、今年小島谷地内に児童公園を造りました。

司会 しかし、問題は用地なんですね。なんとか地域で心配していただけたらと思つています。そこには、皆さんの父さん、お母さんにご協力を願ひしなければなりません。

村長 皆さんは、物を大切にしていますか？

# 訪中団に参加して

根小屋 栗林 仁六郎



このたび、県が計画した新潟県農業者友好訪中団(团长・村山正司県農協中央会長)に、十一月六日から十三日まで八日間にわたり参加させていただく機会を得ました。村長をはじめ村民の皆様には厚くお礼申し上げます。村民の皆様には隣国中国の見たまま感じたままをお伝えし、少しでも中国を理解するお役に立てばしあわせに思います。

しかも歴史の古い中国を理解することは出来ません。十一月六日、团长以下百二十九名は新潟空港より一路中国へ。途中、福岡に給油のため着陸しましたが機中にあること二時間半。機上から見る中国大陸は耕地の色合いがはつきりとしており、その上区画も立派に行なわれ、がっしりとした大地という感じがしました。今回の訪問地は上海市と無錫市でした。飛行場から上海駅まではバスで、車窓より見た上海の街は古い立派な建物が多い反面、交通量は少なく、街路樹が道路に覆いかぶさるように生い茂り、夏にはきつと涼しい木陰となり、市民の楽しい憩いの場所になる事でしょう。交通機関も一般市民の足は自転車です。農村から市内に農産物を運搬するリヤカー、耕耘機、オート三輪、トラクタなどすべての色調が地味で派手な色は見あたらない。市民の生活を取りまくすべての色調は統一されていて、日本とは比較にならないほど味気ない感じでした。また、上海市は人口一、一〇〇万人で世界一を誇る都市だけに街にあふれる人口の多いのに驚きました。そして日本と中



物を大切に  
司会 省エネルギーという言葉が聞いたことがありますか、資源が少なくなったので節約しようという意味ですね。  
助役 今廃品を再利用しようという運動がありますが知っていますか？  
一同 はい。

将来の村は  
司会 皆さんは、将来この村がどうあつて欲しいと思つていますか。  
加勢 この村が何年たつても「緑がいつばいの村」であつてほしい。  
村長 そうですね。私もそう思います。  
小林 この村は、自然と開発のどちらを重視しているのですか？  
村長 昔と違い皆さんの家族構成が少人数の家族構成が多くなつてきましたね。それと同時に村で成長した若者も村で勤める所や住む所等の施設が無いと村にいられず他の町に行き、おのずと人口が減つてきますね。人口を減らさないためにはと考えると、工場の誘引や住宅の問題になりひいては、ガス、水道、下水道という問題がでてきます。これが開発ですが、このような開発によつて自然が破壊されるといふことがあります。ですから今の自然を損わないような開発の仕方が必要ですね。「開発と自然の調和」を目指して行こうと思つています。  
――将来は、どんな人に――  
司会 最後に皆さんは、将来どんな人になりたいと思つていますか。  
加勢 村のために尽くしたいと思つていますが、カンボジアのような困つた国の人々のために何かしてやれたらと思つています。  
村長 そうですね。人間に必要なのは思いやりであり、人に迷惑をかけないという気持ちがある社会において一番大切なことだと思つています。行政の姿勢においても基本になりますね。村を良くしていくには、住んでいる人達の心が通い合うことが必要です。お互いに手を取り合つて「あたたかい村づくり」という考え方で進めて行きたいと思つています。最近高齢化社会と言われておりますが、皆さんもいつかは年を取るので、苦勞されたお年寄りを大切に両親の言う事を良く聞いて勉強や遊びに大いに励んで下さい。今日は、本当にありがとうございました。

村長 皆さんは、物を大切にしていますか？  
一同 ……………  
加勢 家でおじいさんとおばあさんによく言われています。  
村長 昔は、空きかん等の廃品を利用していろいろ自分で作つて遊んだものです。  
助役 竹を割つてスキーやみかん箱に竹をつけたソリとかね。  
一同 ヘー(感心)

出 席 者  
桐島小学校六年 加勢正晴君  
栗林圭子さん  
島田小学校六年 栗林孝司君  
栗林裕子さん  
和島村長 矢沢裕子さん  
助役 清野精合  
大矢猶志  
若井企画課長  
司会

## 一九八〇年世界農林業センサス

今年二月一日現在で、一九八〇年世界農林業センサスの調査が開始されます。本年は、十年に一度の大調査の年であります。農林業センサスは、我が国の農林業行政に係る諸施策及び農林業に關して行ふ諸統計調査に必要な基礎資料を整備するとともに、国際連合食糧農業機関の提唱する一九八〇年世界農林業センサスの趣旨に従い、各国農林業との比較において我が国農林業の実態を明らかにすることを目的としています。対象となりますのは、経営耕作面積が、10アール以上または、山林を1ヘクタール以上保有されている農家、そして家畜を飼育されている農家が対象となります。各調査員が、世帯を訪問して調査されますので皆様の御協力をお願い致します。尚、調査員は次のとおりです。

調査員(敬称略) table with columns for names and locations.



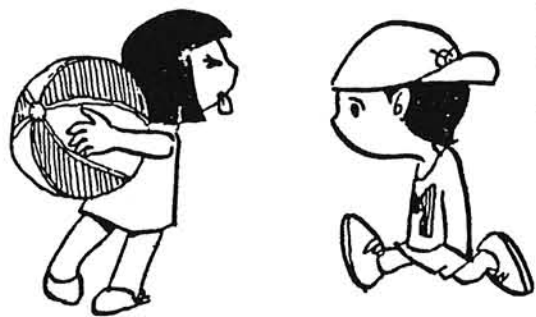
これくらいと思う油断を火がねらう!

急ぐほど減らす燃料 増す危険



### 1月の心配ごと相談

日時……16日、25日  
午前9時から午後3時まで  
場所……福祉センター相談室  
内容……生活相談、医療相談、家事相談、  
児童相談、身障相談、職業相談、  
その他なんでも



昭和五十五年度和島村立保育所の入所申込みを受付いたしますので希望される方は、次により申込みして下さい。

## 保育所入所申込み受付

- 一、保育対象児  
昭和四十九年四月二日から昭和五十一年四月一日までに出生した者。  
(三歳児で入所希望の方は、各保育所主任保母と相談して下さい。)
  - 二、申込期間  
昭和五十四年一月二十一日から一月三十一日まで。
  - 三、申込書提出場所  
関係地域の保育所  
(申込書は各保育所に備え付けてありますから、印鑑持参のうえ所定事項を記入し提出して下さい。)
- 不明の点は、役場福祉係、又は各保育所に照会して下さい。

## 新年娯楽大会開催

公民館では地民の皆様から正月の一日を楽しく過ごしていただくため、来たる一月二十七日午前九時から総合福祉センターにおいて



新年娯楽大会を計画しました。近所、友達お誘いの上御参加下さい。種目は一般の部として囲碁、将棋、マジヤンの三種目です。小、中学生の部としてオセロです。歌会につきましては今回、詠草三首を公民館へ提出下さい。(審査会については後日開催します) 参加希望の方は一月二十一日まで公民館(電話三一一)へ申込み下さい。

## 国民年金の現況届はお早目に!!

国民年金の老齢年金(通算老齢年金を含む)の事務は、東京の社会保険庁で行われています。年金は、みなさんが裁定請求の際に希望した金融機関を通して、年に四回(通算老齢年金は年に二回)支払われます。

この年金の支払いは、社会保険庁が毎年みなさんの生存を確認し、たうで行われています。

みなさんが、年金を引き続いて受けるためには、年一回、社会保険庁に生存していることの証明を提出しなければなりません。

このことを、現況届(国民年金受給者現況)といいます。

現況届は、昭和五十四年二月十五日以前から年金を受けている人は必ず提出する必要があります。

現況届の用紙(ハガキ)は一月十五日ごろまでに、社会保険庁から受給者あてに直接郵送されます。受給者のみなさんは、その用紙に住所、氏名を記入し押印のうえ、市町村長の証明をうけて二月十五日までに必ず社会保険庁に提出してください。

現況届が期限までに提出されないと、引き続き年金を支払っていかどうかの判断がつかまないので、届が提出されるまでの間、

年金の支払いを一時差し止められることもあります。

なお、用紙が届かない場合には、もよりの社会保険事務所に備えてありますのでご利用ください。

### 老齢年金を受けている人は

- 1月中旬に
- 60歳になる人
  - 大正9・1・2、大正9・2・1生まれ
- ① かけ金をかけ終りました。65歳になる人
- 大正4・1・2、大正4・2・1生まれ
- ② 老齢年金を請求しましょう。(老齢年金受給者は非該当)
- 70歳になる人
  - 明治43・1・2、明治43・2・1生まれ

### 忘れずに現況届を出しましょう



◎忘れずと年金の支払いが出来ます



### \*機能訓練\*

卒中はある日突然、私達の家庭を襲い、楽しい生活を暗く変えてしまいます。又後遺症のため不自由な生活を強いられる人も幾人かでてしまいます。こういう人達が、励まし合い力を合わせて機能訓練をやろうと与板保健所に集まり、涙ぐましく又楽しく訓練に励んでいます。

心の通い合いを大切にとみんな「ぬくみ会」と名前をつけ、訓練だけでなく、交歓会、研修旅行、中気食の試食会等の楽しみも行なっています。

自分はず中になった。もうふつうの人とは違うと自信をなくしている方々に、「一日でも早く、訓練に参加し、友達をつくられることをおすすすめします。」

参加申込みは必ず主治医の許可を得た上で、役場保健婦か、ぬくみ会員(代表、上桐、三鍋久馬三、電話二四六九)に申し込んで下さい。

## 共同募金 六七〇、三九三円

ありがとうございます

十月一日から実施致しました、赤い羽根共同募金につきましては、区長さん始め事業所、学校、村民の皆さんの御協力により別表の実績をあげることができました。厚く御礼申し上げます。

- 募金は、新潟県共同募金会へ納金し、又来年度に、この募金の配分金が和島村社会福祉協議会に、約五十三万円交付され、本村社会福祉の財源として活用されます。
- 戸別募金 五〇四、二四〇円
  - 事業所募金 九三、〇〇〇円
  - 学校募金 三二、二五七円
  - その他 四〇、八九六円

部落名	金額	部落名	金額
上小島谷	13,600	上 桐	37,200
中小島谷	17,300	三瀬ヶ谷	6,800
下小島谷	19,200	北 野	19,200
駅 前	38,940	根 小屋	8,000
下 富 岡	21,600	荒 巻	22,000
若 野 浦	7,200	新 田	10,400
阿弥陀瀬	12,400	中 央	16,800
高 畑	8,800	下町上	20,800
日野浦	20,000	下町下	24,800
中 沢	22,400	川 端	16,000
梅 田	7,600	道城下	12,800
東保内	26,400	法善町	9,200
村 田	28,400	寺 町	10,000
城之丘	16,400	小 谷	3,200
両 高	20,800	小 計	217,200
坂 谷	6,000		
小 計	287,040	計	504,240

## 健康よもやま (46)

### 入浴と健康

あつい湯に入ると疲れがとれるという人、ぬるい湯にゆつくり入るとよく眠れるという人。人それぞれに入浴の目的も入り方も色々違いますが、日本人は大の風呂好き。寒い時期風呂での事故も起りがち、健康的な入浴について考えてみましょう。

◎ぬるめのお湯のすすめ  
入浴直後は血圧が上がり、体が温まるとともに血圧は下ります。風呂から上ると一過性に又血圧が上がり、この変動の大きさは湯の温度が高いほど大きくなります。高血圧や動脈硬化のある人、高齢者はあつ湯を避け、三十九度〜四十度のぬるめのお湯にしたいものです。

◎入浴時間  
食後の入浴は胃に血液が少なくなる為消化が悪くなるので食後すぐの入浴は避け、身体への影響が少なく緊張した筋肉や神経を充分にときほぐし、しんから体があたたまるのは十分〜二十分程度の入浴で連続して入るより五分入って身体を洗い又五分入ると入り方が理想的です。

◎冬場の注意  
まず脱衣所、浴室はあたたかく、暖房は理想的ですが、床に敷物を敷いたり、湯気を充分出して浴室をあたためたり、赤ん坊のように入浴用の布を用いたりするとともに、急に浴槽にとびこまないでお湯を手足から身体に徐々にかけてからゆつくりと入浴しましょう。

病気の時は主治医の先生に相談して入浴して下さい。



病気の時は主治医の先生に相談して入浴して下さい。



# 家庭の日の作文



## ドーナツづくり

島田小学校・一年 わかつきはるゆき

きょうは、あさから雨がふって  
いました。そとであそべないので  
うちの中にいちゃん、あそん  
でいたら、おかあさんが  
「きょうは、みんなドーナツで  
もつろうか。」  
といたので、ぼくたちはよろこ  
んで  
「うん。」  
としました。はじめ、たまごと  
マーガリンとさとうを入れてくだ  
さいました。それを、あわたてき  
でいっしょうけんめいませてから  
ぎゅうぎゅうとアイスクリームの  
においのする水を、すこし入れま  
した。つぎにこなも入れてからよ  
くかきまぜました。ぼくは手にこ  
ながべたべたくっついてこまりま  
した。にいちゃんがお月さまのよ  
うなドーナツをつくったら、ふく  
らんでほんものみたいになりまし  
た。ぼくはまるいのでつくったの  
でユーホーみたいなかたちになり  
ました。これをたべたら  
「ユーホーにのれるといいなあ。」  
とおもいました。あぶらの中にド  
ーナツを入れるときには、おかあ

でもみんながよろこんでたべてく  
れるのだなあとおもいました。こ  
れからもいっばいおてつたいをし  
ようとおもいます。あめばかりふ  
った日でしたが、あそぶよりもた  
のしい日になってよかったです。



## 楽しい家庭の日

島田小学校・四年 大矢真寿美

「お母さん、おはよう。」  
「まあちゃん、おはよう。日曜日  
なのに早起きね。」朝から、からっ  
と晴れたよい天気です。そのせい  
か、朝ごはんのしたくをしている  
母のまないたの音が、コト、コト、  
ザックザックと、ひびいてきます。  
おばあちゃんが、一まいガラス  
の戸を、いっばいにかけてそうじ  
をはじめています。ひさしぶりに  
朝日が入って、たたみが、まぶし  
がっているようです。今日は天気  
もいいし、きつと、いいことがあ  
るぞと、一人で思っていました。  
朝ご飯もおわり、家ぞくが、テ  
レビの前に集まりました。いつも  
だったら、お父さんは、一番早く  
会社に行きます。次は母です。そ  
れから私、次がお兄ちゃんです。  
おばあちゃんは、いつも、家を守  
って、るすばんです。きょうは、

せいに、その作品に集中しました。  
運動場で、音楽の発表会を少し見  
て、もくてきの新濁へむかいまし  
た。  
おばあちゃんが、大きなおにぎ  
りを作ってきたのを、おひるには  
少し早かったけれども、自動車の  
中で食べました。  
キグレ大サーカスの場所は、川  
のそばです。天気はいいのですが、  
川から、ふいてくる風が身にしみ  
ました。一時間ほど待っている間  
に、人がだんだんならんでいっば  
いになりました。大きな声のスピ  
ーカーの音楽と、ともに目のさめ  
るようなまっかないしようをつけ  
た人がおどりました。空中ブラン  
コは、息を止めて、じっと見てい  
るのでしらぬうちに手をにぎり、  
足にも力が入っていました。ぞう  
がでてきておしっこをしたのには  
みんな大わらいをしました。係の  
人があわてて、一りん車をおし  
きておしりのところにおきました。  
ぞうがうんこをすすると思っただ  
けです。人間だったらはずかし  
いのにと思いました。  
夕ご飯を食べながら、「兄ちゃ  
んのはん画も、図画もよくでき  
いたね。サーカスも、すばらしか  
った。」と、みんなで話し合いまし  
た。「また、明日から、一生けん  
めいがんばろうね。」とお母さ  
んがいました。楽しい家庭の日  
でした。



## わたしの家の家庭の日

島田小学校・五年 久住由美子

わたしの家では、十一月十八日  
の第三日曜日の家庭の日に一カ月  
くらい前から計画していた家族旅  
行に小出のおばちゃんのお所へ行く  
ことに決めていました。  
わたしのうちは、六人家族で車  
は五人乗りなので、おばあちゃん  
は親せきの車に乗せてもらって行  
きました。  
行くときちゅうで、外のけしきを  
見たり、十台目にくる車の色を当  
てたり、一番最後の数を当てたり  
していた時の事でした。  
小千谷市に入ってから消ぼう車  
やパトカーがサイレンを鳴らして  
通り過ぎて行きました。  
どこかで火事があったのかなと  
まわりを見たら遠くの方で、黒い  
けむりが出ていました。  
その時、わたしは、家の事が心  
配になりました。でも家を出る前  
によくたしかめたので、心配ない  
と思いましたが、車の中でしりと  
りなどしているうちにおばちゃん  
のうちに着きました。  
家の中に入って、本を読ん  
だり、みんなでゲームをしたりし  
てあそんだりしていたら、おじち  
やんが魚つりにいかないかと言  
いました。車に乗ってしばらく行く

とつりばりに着きました。  
その日、ちようど雨がふってい  
たので、わたしは、かさをさして  
えさを持って魚をつるのを見てい  
ました。さおを水の中に入れて、  
まもなくしてから魚がつかました。  
たくさんニジマスがつかれた時は  
うれしかったけど、なかなかつか  
れなかつた時は、早くつかれないか  
なと思っただけでなかつたまま  
でした。そうしたら、つりばり  
の人がきて魚をたくさん入れてく  
れました。そうしたら魚がたくさ  
んつかれました。大きなニジマス  
や小さなニジマスを一時間くらい  
つり帰りました。  
帰ってみたらもう一時でした。  
お昼は、おばあちゃんがこいこくを  
作って待っていました。おじさん  
は、今つってきたばかりのニジマ  
スを塩焼きにしてくれました。  
おなかがすいていたのでとても  
おいしかったです。ごはんを食べ  
てから少し休んで、町のようすを  
見に行きました。帰ってきてから  
みんなで話をしたりしていたら  
もう六時です。  
今度は、みんなでシンガポール  
と言うレストランに夕食を食べに  
行きました。食べ終わってから、



## わたしのお母さん

桐島小学校・二年 矢部晴子

わたしのお母さんは、朝の五時  
半ごろにおきて、しごとにとりか  
かります。お母さんの朝は、しご  
とがいそがしいので、まるで、う  
さぎのように、あちこちにいって  
しごとをしています。お母さんは、  
朝ごはんを作るときは、少しおん  
ちな歌を歌いながら、はりきって  
朝ごはんを作っています。お母さ  
んは、わたしの大好きな「ゆぬき」  
とか、「なつと」とか、「サラ  
ダ」などを、ときどき作ってくれ  
ます。  
お母さんは、少しおんちだけど、  
歌がとってもすきです。ちよっぴ  
りおさけをのんだ時、歌を歌って  
いると、お父さんがきて、子ども  
がまねをするから歌うなといっ  
しかると、お母さんはしよんぼり  
としていて、いまにもなきだしそ  
うな顔をしています。きつと、お  
母さんはさみしかったのでしょ

わたしは、犬が少しかわいそう  
になり耳のそばで「今度は、クロ  
もつれていってやるからね。」と小  
さな声でいいました。クロは、わ  
かったというようにしっぽをふっ  
ていました。  
わたしは、家族がいいなあ  
と  
思いました。



## 弟のけが

桐島小学校・四年 室橋孝弘

十一月十日、弟がトラックにぶ  
つかってしまいました。  
ぼくは、ちようどその時、特別  
早く学校を出ました。帰りのと中  
大きなトラックを見たので、ぼく  
は「またなにかあったな。」と、  
思いました。そして、歩いていく  
と、富士屋さんのこうじに、弟の  
じてん車の前のかざりがこわれて  
おっこちていたので、前にも一回  
こわしたことがあるので、また弟  
は、じてん車を「こわしたな。」と  
思いました。弟は「また、ころん  
だな。」などと考えながら家へつ  
くと人がいっばい家の中に集まっ  
いたので、どうしたのか聞くと、  
おばあさんが心配そうな声で「巨  
がトラックにぶつかったや。」と  
言ったのでぼくは、びっくりしま  
した。



どうもぼくは、へんなよ感がしたなと思いました。それが弟の事故だったのです。お父さんとお母さんが、弟について日赤病院に、いかれました。



大切な人 桐島小学校・六年 竹内史子

「うん、うん。」と、うなずいて聞いていました。

「まだ、意識がもどらないと。」と言いました。ぼくは心配になりました。

よく日、ぼくは日曜日なのでお母さんの実家のおじさんたちと日赤へいくと、弟はまだ目をとじたまま、意識をもどしていませんでした。目の所がふくらんで、ベッドにねていました。

ぼくは「早くなおるといいな。」と、心の中で思いながら、家へ帰りました。

「おばあちゃんがいけない家はきつと淋しいだろうな。」と思います。それは今はこの家でもお父さんお母さんが働いています。だから私達が学校から帰っても、親が仕事に出ているなければ、親が帰ってくるまで一人で留守ばんをしなくてはならない子がたくさんいるからです。

「お母さん、いつごろ退院できるの。」と聞くと、お母さんは、「まだわからないよ。」と言いました。だわからないよ。」と言いました。

「おばあちゃんがいけない家はきつと淋しいだろうな。」と思います。それは今はこの家でもお父さんお母さんが働いています。だから私達が学校から帰っても、親が仕事に出ているなければ、親が帰ってくるまで一人で留守ばんをしなくてはならない子がたくさんいるからです。

「お母さん、いつごろ退院できるの。」と聞くと、お母さんは、「まだわからないよ。」と言いました。だわからないよ。」と言いました。



私の家族 北辰中学校・一年 夏井明美

私の家は、六人家族です。両親は、朝七時ころから勤めに出ていますし、祖母は、畑に出たり、また細かい仕事をやっていきます。父母が勤めに出ていってからは約一時間位で私達姉弟三人が学校へ行きます。ですから、朝はとも忙しいのです。

健康で今の笑顔がずうつとずっと続くならいいのになあと思うのです。



私の祖母 北辰中学校・二年 小林明美

うちの祖母は、家事、田畑の仕事など家庭内のことを朝から晩までガタガタ、ガラガラやっています。そして口ぐせのようにいつも「明美、洗濯物ないか。」とか「部屋のゴミ沢山になっていないか。」などきれいな好きで、その時その時に何か仕事をしていないと気がすまない人柄なのです。

「ああ……どうする。」

なくなってしまうたらまるで、六つの火が一つ消えた時のように、明るさがなくなってしまうのです。私は、食べ物好き嫌いが多いせいか、体は丈夫な方ではありません。だから、熱を出したりします。そんな私ですから祖母はとも気がつかなくてくれます。そして「何でも食べなさい」といいながらも食事に、私の嫌いな物があると栄養のあるものを特別つくってくれるのです。

「ああ……どうする。」

「あ、ありがどう。」

「あ、ありがどう。」

「あ、ありがどう。」

「あ、ありがどう。」

「あ、ありがどう。」

「あ、ありがどう。」

「あ、ありがどう。」

「あ、ありがどう。」